

## 公開講座の開設主旨・目的等

現代の日常生活において、家族は、社会を構成する最も重要な単位のひとつです。そのことは、ほとんどの人が認め、また、体験的に感じていることでしょう。しかし、家族とはそもそも何なのか、家族にはどのような役割が期待されているのか、また、どのような役割を担うことができるのかということ正面から考えていくと、そう簡単に答えることはできず、多くの難しい問題にぶつかります。代理出産(代理母)や凍結精子を用いた出産、パートナーシップのような新しい形態、虐待等を理由とする親権の制限、無縁社会、子の引渡しに関するハーグ条約等、それぞれを正確には説明できなくても、きっと皆さんも、ニュース等で、これらのことを耳にしているはずで、家族は、社会の中でも最もプライベートな存在であると同時に、どのような家族像を描いていくのかということは、社会や国家にとって大きな意味を持ちます。現代のわれわれには、激しく変化していく社会の中で、これからの家族像、将来の家族と社会の姿をどのように描くのか、家族に関する問題をどのように考えていくのか、という重い問いが投げかけられています。

家族をめぐる問題は大変に多様です。今回は、法律学のさまざまな分野の研究者が、家族、とりわけその最も基本的な要素となる親子や婚姻とは何なのかといった問題、医療の場面での家族の役割についての問題、税金や社会保障をめぐる問題、さらに、今年の4月1日から施行された子の引渡しに関するハーグ条約の意味や課題を取り上げ、そして、最後に、憲法学、法制史の観点から、家族の基本的な意味を考えることにします。

日常生活において当たり前のように存在している空気のような家族、その家族について、今回は、法律学の視点から光を当て、最先端の問題についてもお話するとともに、皆さんが家族の意味を考える材料を提供できたらと考えています。きっと皆さんにとっても、家族についての新しい発見があるはずで、

## 講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	6月21日(土)	13:40~ 15:10	「現代社会における親子―生殖補助医療・児童虐待と親権」	法学研究科 教授 窪田 充見
2		15:20~ 16:50	「現代社会における夫婦―夫婦の姓・事実婚とパートナーシップ」	法学研究科 教授 浦野 由紀子
3	6月28日(土)	13:30~ 15:00	「家族と医療―治療の同意・家族への説明・臓器移植」	法学研究科 教授 手嶋 豊
4		15:10~ 16:40	「家族と国家―家族と税金」	法学研究科 准教授 神山 弘行
5	7月5日(土)	13:30~ 15:00	「家族と社会―家族と社会保障」	法学研究科 教授 関根 由紀
6		15:10~ 16:40	「国を超えた家族―国際結婚・子の引き渡しに関するハーグ条約」	法学研究科 教授 中野 俊一郎 法学研究科 教授 浦野 由紀子
7	7月12日(土)	13:30~ 15:00	「憲法のもとでの個人と家族」	法学研究科 准教授 木下 昌彦
8		15:10~ 16:40	「日本における家族像の変化」	法学研究科 准教授 小野 博司

## 連絡先

神戸大学大学院法学研究科総務係  
(078)803-7232